

いのち  
生命の海から

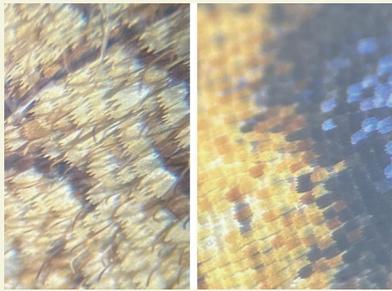
小松 薫

裏起毛

暖かさを感じる日が増えてきて、ほっとしますね。私は寒さに弱いので、冬の間、上着は裏起毛のものを着がちで、常に暖かくして過ごしていました。

そんな私たち人間と同じように冬を越す生きものの中にキタテハというチョウがいます。夏に成虫になるものと秋に成虫になるものがいて、この時期に見られるのは、冬を越したあとの秋型と呼ばれる成虫がほとんどなのですが、このキタテハ、実は冬を乗り越えるための面白い工夫が身体にあるんです。

チョウやガを捕まえたことのある方は分かると思いますが、はねには鱗粉という粉のようなものが付いています。この鱗粉、様々な色や模様を生み出すだけでなく、はねの強度を高めたり、水をはじいたりする役割も持っています。さらに、なんと冬を越す秋型のキ



キタテハの鱗粉。左側が裏面で毛が生えている様子はまさに裏起毛!

タテハは、はねの裏の一部の鱗粉が毛のようになっていて、夏型のものより量も多く、人間でいう裏起毛の上着のようになっていて、冬です。寒さなど感じていないように見えますが、人間と同じように、できるだけ暖かいものを身に付けて冬を乗り越えるんですね。このしくみを知ったときには、特に気にも留めていなかったキタテハをぐっと身近に感じました。

私たちは裏起毛の上着はもう脱ぐ季節ですが、チョウたちはどうするのでしょうか。興味は膨らみます。まだまだ生きものにはそれぞれの季節を過ごす工夫が隠されているかもしれません。ぜひ探してみてください。

ID 0203429

4月 イベントカレンダー

- ショー
- ワークショップ
- おはなし
- かんさつ

- 5 観て触れて、科学と親しもう  
「身近な宝石たち」
  - 6 植物から香りの成分精油を取り出そう
  - 12 宝石をさがそう！〜入門編〜
  - 13 こいのぼりをつくろう
  - 19 観て触れて、科学と親しもう  
ペットボトルの中でタンポポの綿毛を育てよう
  - 20 みんなで楽しむサイエンスショー
  - 26 おはなしライブ  
ブックエンドをつくらう  
くぎ打ちあそび
  - 27 マグネットブーケをつくらう  
展示解説  
「生きた化石展」
  - 29 クラフト体験 首長ハコ電!?
- 各イベントの時間・定員・申込方法などは科学館ホームページで確認してください。

写真展

三河湾でみつけたよ!  
春のしんきろう

景色が上に伸びたり、複雑に変形して見えたりする、「春のしんきろう」。このしんきろうが三河湾でも見られるって、知っていましたか? 蒲郡の気象予報士・尾崎幸克さんが撮影に成功した写真を紹介します。

とき 6月28日(土)まで ところ 2階 地球ひろば(入場無料)

ID 0212961

